生物多様性

生物多様性に関する取り組みについて

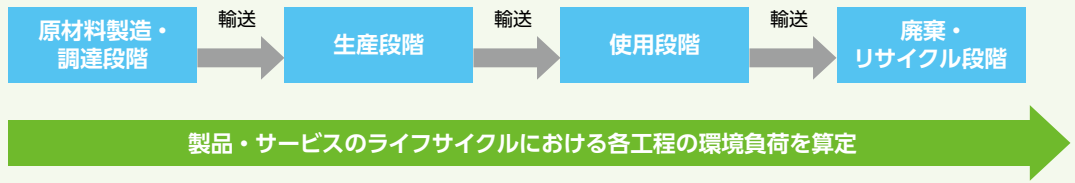
日本光電では、気候や生物多様性を含む自然資本が、当社の事業活動にとって不可欠であり、同時にそれらに影響を与える可能性があることを認識しています。気候変動対策を含む地球環境の保全は、グローバル社会が直面する重要な社会課題であり、当社にとっても重要な経営課題の1つです。そのため、事業活動が与える悪影響の回避と最小化に努め、自然と共存する社会を目指しています。生物多様性に関する具体的な取り組みについては、サステナビリティ推進委員会で協議を進めています。

循環型社会の構築

ライフサイクルアセスメント（LCA：Life Cycle Assessment）の推進

LCAとは、原材料の採取から製造、製品使用、廃棄まで、製品・サービスの一連の流れにおける環境負荷を定量的に評価する手法です。日本光電では、2024年3月から「Green Product Label」認定制度を開始し、当社の製品・サービスに対してLCAや環境アセスメントを実施しています。環境配慮型製品の拡充を通じて、事業活動を通じた環境負荷の低減を目指しています。

ライフサイクルアセスメントイメージ図



環境配慮型製品の充実

日本光電では、事業活動を通じた社会貢献の取り組みの1つとして、地球環境に配慮した環境配慮型製品の開発に取り組み、提供をしています。

「Green Product Label（グリーンプロダクトラベル）」認定制度

2024年3月から、LCA※や環境アセスメントにより、基準を満たす製品・サービスを、国際規格タイプⅡ ISO 14021に準拠した自己宣言ラベル「Green Product Label（グリーンプロダクトラベル）」として認定する取り組みを始めました。審査・承認プロセスを経て、従来の製品・サービスと比較してCO_2排出量等の環境負荷低減への貢献度別に4段階の評価ランクに分けて認定しています。製品・サービスのLCAを実施し、従来品と比較しCO_2排出量削減が50%以上で☆3、25%以上で☆2、10%以上で☆1、1～10%未満で☆無を認定しています。☆無は、社内規格の環境アセスメント基準を満たした製品・サービスに対しても認定されます。

2025年4月現在、認定製品は22製品です。☆3にはベッドサイドモニタ CSM-1501/1502、☆2には自動体外式除細動器 AED-3100が認定されています。

※ LCA：Life Cycle Assessment。原材料の採取から製造、製品使用、廃棄まで、製品・サービスの一連の流れにおける環境負荷を定量的に評価する手法。

☆3 認定製品



ベッドサイドモニタ
CSM-1000シリーズ
ライフスコープG5
（CSM-1501/1502）

評価結果
従来製品のCSM-1901と比較し、1台当たりのCO_2排出量は、CSM-1501は63.4%減、CSM-1502は56.9%減。

☆2 認定製品



自動体外式除細動器
AED-3100シリーズ
カルジオライフ
（AED-3100）

評価結果
従来製品のAED-2100と比較し、1台当たりのCO_2排出量は28.4%減。

☆無 認定製品の環境アセスメント基準

以下のうち、4項目以上の改善が確認できること

- 製品の小型化
- 製品の軽量化
- 省電力化
- 使用部品点数の削減
- 分解の効率化
- 包装材（紙）の質量削減
- 包装材（プラスチック）の質量削減
- 包装材（金属）の質量削減

Green Product Labelの評価ランクについて



（☆3）LCAを実施し、従来品と比較しCO_2排出量を50%以上削減することが認定された製品・サービス

（☆2）LCAを実施し、従来品と比較しCO_2排出量を25%以上削減することが認定された製品・サービス

（☆1）LCAを実施し、従来品と比較しCO_2排出量を10%以上削減することが認定された製品・サービス

（☆無）
a）LCAを実施し、従来品と比較しCO_2排出量を1～10%未満削減することが認定された製品・サービス
b）環境アセスメント（社内規格）により、従来品と比較し環境負荷を削減することが認定された製品・サービス

詳細については、当社ウェブサイトをご覧ください。

「Green Product Label」認定制度